



５ 公共イメージと認知度の向上を図ろう

・公共イメージと認知度の向上はロータリーの宣伝ではない。ロータリアンの自己研鑽 と奉仕の実践をもって、社会の歯車とロータリーの歯車をかみ合わせることである。

・意義ある事業をして、ロータリアンは「世界を変える行動人」（People of Action）であることをメデイアを通じて社会に知らせよう。

６ ロータリー財団の補助金を活用して、地域社会・世界に奉仕をしよう

・ポリオ撲滅はロータリーの悲願で、最優先事項です。ポリオ・デーを実施して募金と 認知を図ろう。

・奉仕事業はニーズを調査し、社会に喜ばれ事業でなければならない。

・意義ある地区補助金事業とグローバル補助金事業を実施しよう。複数クラブあるいは 分区で実施することも考慮に入れよう。

・そのためには、クラブの奉仕事業の中長期戦略計画を持とう。

７ 2840 地区の数値目標を達成しよう

・会員増強：地区目標 110 名、クラブ目標会員数の５％以上

・ロータリー財団寄付 150 ドル以上 メジャードナー５名以上

・ポリオ寄付 30 ドル以上

・米山奨学金寄付 16,000 円以上

８ 地区大会は地区の総会であり祭りです。全員が参加しよう

2018 年 10 月７日（日） 館林文化会館で開催します。

９ Rotary Day を開催しよう

クラブあるいは分区で企画して、ロータリーデー（創立 1905 年２月 23 日）を開催し、地域貢献活動をしましょう。必ずメディアを入れて、事前予告・当日取材をしてもらっ てください。

10 IM（Intercity Meeting）を開催し、私たちの「未来」を語ろう

ガバナー補佐は分区内のクラブと相談の上、実施計画を立案してください。

*16*